



令和5年
あすなるキッズ園
9月 園だより

今年の夏は、とにかく暑かった。フェーン現象に全地球的な温暖化が重なったようで、暑すぎて熱中症アラートが何度発令された事でしょう。日差しの強さが、プールにも入れない程肌に刺さってきます。この暑さで、子どもたちの外の活動を自粛し、エアコンのきいたお部屋で過ごす日々が増えました。それでも、元気な子どもたちは、猛暑続きで体調を崩しつつあるように見えます。それは子どもだけでなく、大人も同じだと拝察いたします。

さて、暦は9月となりました。風のおい、雲、星空、果物、虫の声、衣類など、いろんな場面で秋を感じるはず…が、今年は異常気象で気温がなかなか下がりません。この月は夜が長く、和名では長月と呼ばれています。23日の秋分の日を境に、昼と夜の長さが逆転し、暑さも変わってきます。これが『暑さ寒さも彼岸まで』と言われる理由です。涼しい風が吹く日まで、ご自愛くださいませ。

また、新型コロナウイルス感染症が、増えています。疑わしい場合は発熱後24時間経ってから医療機関、市販の抗原検査キットを使って検査する事をお勧めいたします。



9月の行事

日	月	火	水	木	金	土
					1 防災の日	2
3	4 安全点検	5 身体測定	6	7		9
10	11	12	13	14	15	16
17	18 敬老の日	19	20 教育費納入日 リトミック	21		23 秋分の日
24	25	26	27	28	29 十五夜	30

避難訓練を行いました

地震による火災を想定し、通報訓練、火災報知器の音体験、机の下に隠れ、防災頭巾を被って避難。その後は『おはしも』のお話をして終わりました。(保育士は水消火器で初期消火の訓練) 音にびっくりして泣いた子もいましたが、避難迄の時間は3分をきってました。



鼻水はなんで出るの？

この時期、鼻水が出ているお子さんが多いですね。実は、鼻水は体を守るために大切な働きをしています。鼻の中に、異物(ウイルスや細菌、埃や花粉など)が入り、鼻の粘膜が炎症を起こすと、大量の粘液を作り、異物を体の外へ押し出そうとします。これが鼻水の正体です。鼻水はネバネバした黄色いものや、透明の水ばなど、見た目や質が異なることがありますが、この違いは、どんな異物が入ってきたかによって変わります。たとえば、細菌が入った場合、細菌の死骸や戦った白血球などが大量に含まれるため、黄色い鼻水になります。一方、花粉や埃などの、アレルギー原因物質に反応して出た鼻水の場合は、白血球に加え、水分が多量に含まれるため、水ばになります。

鼻水にはウイルスや菌が大量に含まれています。鼻水のついたティッシュや使い終わったマスクはすぐに捨てましょう。

鼻水が出る、のどが痛いなどの、鼻やのどの症状が中心であれば、耳鼻科がおすすめです。子どもの場合は風邪の時に中耳炎にもなりやすく、耳鼻科では耳のチェックを行うことも可能です。また、鼻水を吸い取る処置を行うことで、中耳炎の予防にもなります。

子どもたちの様子



例年参加している『かかしロード280』に今年も参加します。かかしは280号線内真部バイパスの、幼稚園の看板がある場所に展示されます。(ばら組さん製作のかかし)

展示期間
9月3日(日)~9月30日(土)

うんとらがい

10月1日(日) 運動会

運動会への気持ちを盛り上げて、再び、練習を再開します。されど、まだ30℃越えの気温が続くようなので、冷房の効いたお部屋での活動が主流になっている現状です。

お月見・十五夜について

- ★ お月見の習慣は平安時代に始まっていたといえます。収穫に感謝して団子や里芋をお供えしたり、無病息災の願いを込めてススキを飾ったりする風習があります。中秋の名月をめぐる十五夜は、今年は9月29日(金)
- ★ おうちでもお月様を眺めてみてくださいね。

お知らせ
「9/7 幼稚園で遊ぼう」は、9月後半の運動会の練習時に行います。

お知らせ

新しい職員が加わりました。大浦ののか先生です。いちご組担当です。よろしくお願いします。